

町政



大森 英一

教育委員会の教育方針について

地域の特性を活かす

大森 中教審答申案に対する評価について、本町に於いても教育実態の把握が必要だが、新教育委員長の教育信条を伺う。
勝部教育委員長 教育方針は教育委員の合議で決

まる。地域の特性、伝統を活かし、知育、徳育、体育のバランス、家庭、地域の教育力が大切である。文武両道を信条としている。

教育委員長と教育長の役割分担は

大森 先般の教育フォーラムでの教育長の発言「教育のブランド化」「伯耆町の学校は学習院のようだと言いたい」は、誤

解をまねく内容だが、教育委員会の合意事項か。
勝部教育委員長 伯耆町教育方針にそった内容ではあるが、指摘の発言について合意はしていない。

機構改革による人権政策の役割分担は

大森 教育委員会では人権政策を担うが、ハード及びソフトの対策は。

町長 行政の責務として、行政総体で取組み、町民と学校教育の総合的な人権教育事業を充実させる。

勝部教育委員長 第一次総合計画、人権条例（略称）の趣旨により、従来の機能と教育、啓発を中心に、町長部局と一体的に推進する。

大森 差別実態解消についての認識と対策は。

町長 人権推進委員及び文化センターでソフト対応し、地域環境改善事業実施要綱に沿った一般施策でハード対応をする。
勝部教育委員長 県内の差別事象を教訓に、教育振興会を中心とした人権・同和教育を系統的かつ計画的に取組む。

大森 更に、人権相談とその支援体制は。

町長 人権政策室、人権擁護委員、人権相談所など、今まで以上の対応を図る。

勝部教育委員長 担任、

教育相談担当、生徒指導主任、教頭、校長、スクールカウンセラーである。

住田町政の行政改革について

大森 指定管理者制度の適用や、新たな図書館計画など、旧町施設の有効利用という合併メリットは生かされているか。

町長 合併時、合併後と長所を反映している。

大森 機構改革で、町民負担増に見合う行政の努力が見えなくなり、「協働の町づくり」が後退するのでは。

町長 十八年度最重点事項であり、総力を挙げて取組む。



冬季運動会（日光小学校）